

令和3年度畜産技術講習会 開催案内

養豚専門コース

1. 講習期間：令和3年10月7日（木）～10月8日（金） 2日間
2. 開催場所：各所TV会議室（web会議可能な場所）
3. 日 程：日程表のとおり（別紙1）
4. 内 容：系統養豚事業の推進に役立つ専門知識を習得します。養豚飼料推進担当者、養豚担当者のうち、2年以上の経験者むけの講座です。
5. 受講対象：JA、県連、県JA、系統出資会社、全農の飼料畜産推進担当者
6. 受講資格：経験2年以上の養豚飼料推進担当者
7. 募集人員：5～50名
8. 受講申込：全農が提供する畜産総合情報サイト「JACCネット」よりお申込みください。
JACCネット：<http://jaccnet.zenoh.or.jp/>
9. 申込期限：令和3年9月24日（金）但し、定員になり次第締め切ります。
10. 受講料：24,200円（消費税含む）

※講習会終了後、請求書を郵送いたします。全農都府県本部は不課税金額を本所畜産生産部より付替えますので、JACCネットでの申込みに加えて「付替コード連絡票」（別紙2）を提出してください。

11. その他

- (1) 申込完了後、申込時に入力されたメールアドレス（本人および所属長または研修担当者）に申込完了メールが届きます。届かない場合は申込が完了していない可能性がありますので、以下の問合せ先までご連絡ください。なお、申込内容の不備や定員超過により受講いただけない場合は、申込完了メール送信後（講習会の1週間前まで）にご連絡させていただきます。
- (2) 申込完了後に申込内容の変更やキャンセルがある場合は、以下の問合せ先までご連絡ください。
- (3) 開催の約1週間前に、受講者へメールでweb会議システムへの接続方法をご連絡します。メールが届かない場合は、以下の問合せ先までご連絡ください。
- (4) web会議システムは、Cisco Webexを使用する予定です。必要な端末、通信環境は以下のとおりです。
 - ア. パソコンの場合
インターネットに接続された、インストール権限のあるパソコンをご用意ください。必要な通信速度の目安は下り（受信）2.5Mbps、上り（送信）3.0Mbpsです。また、シンクライアント環境ではweb会議システムが使用できませんので、ご注意ください。
 - イ. タブレット端末の場合
インターネットに接続されたタブレット端末をご用意ください。データ通信量を消費しますので、Wi-Fi経由での接続をおすすめします。
 - ウ. カメラ・マイク
本講習会ではカメラ・マイクは使用しません。
- (5) 配布資料はインターネットからダウンロードの上、各自で印刷をお願いします。ダウンロード方法は別途受講者へご連絡します。

(6) 講習会開始の30分前までに、web会議システムへの接続をお願いします。

12. 問合せ先

全農 畜産生産部 推進・商品開発課 研修担当

TEL : 03-6271-8236

以上

令和3年度 畜産技術講習会
「養豚専門コース」

(別紙1)

- 日 時 : 令和3年10月7日(木) 9:30~17:00、8日(金)9:30~15:20
- 場 所 : Web研修(JAビルまたは各所TV会議室)
- 外部講師 : 家畜改良センター、JA全農北日本くみあい飼料、全農畜産サービス
- 内部講師 : 全農 畜産生産部 生産基盤課、上土幌研究室、養豚研究室

月日	曜日	9:30-10:30		10:50-11:50				
10月7日	木	全農 畜産生産部 飼料畜産中央研究所 上土幌研究室	休憩	全農 畜産生産部 飼料畜産中央研究所 上土幌研究室	休憩			
		全農ハイコープ豚の改良手法について		全農ハイコープ豚の改良手法について				
		13:00-14:00		14:20-15:20		15:40-16:40		
		家畜改良センター 企画調整部 吉田有里係長	休憩	全農 畜産生産部 飼料畜産中央研究所 養豚研究室 赤坂大輔	休憩	全農 畜産生産部 飼料畜産中央研究所 養豚研究室 赤坂大輔		1日目終了
		豚肉の官能評価について		肉質と配合飼料設計について		肉質と配合飼料設計について		
月日	曜日	9:30-10:30		10:50-11:50				
10月8日	金	全農 畜産生産部 生産基盤課 渋谷賢	休憩	全農 畜産生産部 生産基盤課 渋谷賢	休憩			
		農場基盤の立ち上げについて		農場基盤の立ち上げについて				
		13:00-14:00		14:20-15:20				
		JA全農北日本くみあい飼料(株) 南東北支店 福島営業所 太田宏	休憩	全農畜産サービス(株) 施設・資材事業部 施設・資材課	休憩		2日目終了	
		養豚生産基盤 クラスター事業の獲得について		最新の養豚生産設備・機器について				

※カリキュラムは、変更になる可能性があります。

FAX : 03-5218-2526

E-mail : zz_zk_chikusan_kensyu@zennoh.or.jp

畜産技術講習会の受講料処理科目について
(付替コード連絡票)

上記の件について付け替え処理しますので、付替コードをお知らせ下さい。

1. 付替コード

講座名 :

開催月日：令和 年 月 日 () ~ 日 ()

受講生	(氏名)
所属	(都・府・県本部名から)
B Sコード	(都・府・県本部コード)
機構コード	(課などのコード)
勘定科目	通常は【542-542-01 (技術指導研修費)】となります。 上記以外の場合はご記入ください。 — —
ユニット	(部などのコード)
区分	(研修など目的のコード 無の場合は000)
摘要	

2. 経理処理ご担当者およびご連絡先

(1) ご担当者 (氏名) :

(2) メール :

(3) TEL :

(4) FAX :